# 図書館教育

1.【図書館教育全体計画】

## 学校教育目標

最後までよく考え、心と体の健康を養い、みんなと共によりよく生きる子供の育成

#### 図書館教育の目標

- ○本に親しみ、読書意欲を持たせる。
- ○ねらいにあった図書を選択する力を育てる。
- ○閲覧や貸し出しのきまりを守る態度を身につけさせる。

### 図書館運営の視点

- ① 図書室・うちどくの本・読書の木の本を利用する中で読書する喜びを味わわせる。
- ② 本を大切に扱う態度を身につける。 ③いろいろな本に親しませる。 ④「うちどく」を推進する。

### 具体行動目標

利用指導	低学年 図書館の利用の仕方や約 束がわかる。
読書指導	読書に親しみ、楽しさを 味わうことができる。

中学年 図書館の利用の仕方や情 利 報収集の方法を知ること 用 ができる。 様々な種類の読み物を読 読 み、読書の範囲を広げ、 書 指 読書量を増やすことがで

きる。

高学年 必要な情報を収集、選 利 用 択、活用し、自分の表現 指 に生かすことができる。 適切な読み物を選んで読 読 み、読書週間を身につけ 書 ることができる。

- 「図書ボランティア」の募集
- ・高校生ボランティアによる読 み語り
- ・アンケート
- <情報運営委員>
- ・給食時間の読み聞かせ
- 本の整理

### 各教科・領域での指導

- うちどくを推奨
- •「うちどくノート」の活用 (校長うちどく)
- 朝の読書タイム
- ・長期休業中の図書の貸し出し
- ・読書感想文、読書感想画の募集

# 特別活動

#### ○学級活動

- 学校図書館の利用指導
- ・図書及び図書以外の資料 の特性を生かした利用の 仕方の指導
- ・必要な情報、資料の収集 や目的に応じた整理、伝 達、保存の方法の指導
- ○委員会
- ・子供達の自主的な活動の 支援

#### 教科 指 導

#### 情報処理能力の育成

- ○学習への興味・関心
- ○情報や資料の収集選 択の判断と活用
- ○指導内容の精選と教 材・教具の選択と提
- ○児童が中心の学習形 態の工夫と個に応じ た指導
- ○調べ方や表現・伝達 の仕方等、学び方の 基礎・基本的学力の 育成

# 読書能力の育成 ○読む意欲の育成

- (全教科) ・言葉や文の意味をお
- さえる。 ・場面や人物の様子を おさえる。
- ・文章の要旨、構成を つかすら
- ・文章の事例、言動、 根拠から、物事を判 断する。

### 道徳教育

○様々な資料を通し て、道徳的な思考 力・判断力・実践力 を身につける。

### 読書の時間

- ① 図書資料の基本的な扱 いを身につける。
- ② 望ましい読書習慣を身 につける。
- ③ 読書量の増大を図る。
- ④ 読書領域の増大を図
- ⑤ 必要な図書の選択の仕 方を身につける。